

# 高砂市水道事業 中期経営計画

(平成 23 年度～平成 27 年度)

平成 23 年 3 月

高砂市水道事業所

# 高砂市水道事業 中期経営計画

## 1 計画策定趣旨

高砂市水道事業所では、平成 19 年度に「高砂市水道ビジョン」を策定しています。その内容は、水の安心、安定、持続、環境と水道事業に必要な不可欠な基本目標を定めたものです。

しかし、経営の基礎となる収益的収支・資本的収支概算見込みは悪化し、平成 22 年度に外部委員会を設置し、経営状況や今後の改善の取り組み等を検討し、提言を受けました。

その後、公的資金補償金免除繰上償還による金利負担の軽減、兵庫県用水供給事業における水道料金値下げ、民間委託化による支出の減が明確になったことで、「平成 23 年度から平成 25 年度まで水道料金改定を見送る。」という政策決定をされました。

水道ビジョンの収益的収支・資本的収支から給水収益の推移を見直し、支出を軽減し、事業計画の変更等を加味し、中期的な経営計画を策定するものです。

## 2 事業運営の基本方針

### (1) 計画の位置づけ

この計画は、平成 19 年 12 月に「高砂市水道ビジョン」で示した高砂市水道のあるべき姿を実現するために、同時に作成した収益的収支・資本的収支見込みを、19 年度決算以後の給水収益・職員配置・事業計画・委託実績に修正し、今後 5 年間の予測を加味し具体的数値目標を策定するものです。

### (2) 計画策定の期間

開始年度	終了年度
平成 23 年度	平成 27 年度

### (3) 事業運営の目標

- 1 安心しておいしく飲める水道水の供給
  - ① 水質事故防止
  - ② 原水水質の保全
  - ③ 給水栓までの水質管理体制の強化
  - ④ 貯水槽水道の管理の適正化
  - ⑤ 鉛製給水管の更新
- 2 いつでもどこでも安定的に水道水を供給
  - ① 基幹施設の耐震化
  - ② 基幹管路の耐震化
  - ③ 災害時に対する体制整備
  - ④ 応急給水拠点の整備
  - ⑤ 水運用体制の確立
- 3 持続可能な事業運営基盤の強化
  - ① 老朽施設の更新整備
  - ② 老朽管路の更新整備
  - ③ 外部への業務委託
  - ④ 技術レベル維持の基盤確保

- ⑤ 事業経営の効率化
- ⑥ 需要者サービスの向上
- ⑦ 広報および公聴活動の充実

#### 4 環境保全への貢献

- ① 省エネルギー対策
- ② 水資源の有効利用
- ③ 環境負荷縮減に向けたその他の取り組み

#### (4) 経営基盤強化への取組に係る基本方針

水道事業が抱える多額の累積欠損金の増加を抑え、経営基盤を維持するため人件費を含め経費削減を進める。

平成 25 年度中に、23 年度及び 24 年度の決算状況について検証を行い、次期料金改定について検討を行う。

### 3 事業計画

#### (1) 中期財政収支計画

##### ① 収益的収支及び資本的収支

##### 収益的收入及び支出

(税抜 単位：千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
給水収益	1,231,384	1,224,228	1,201,126	1,185,911	1,173,087
受託工事収益	56,613	56,613	56,613	56,613	56,613
その他営業収益	858	858	858	858	858
他会計繰入金	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400
(うち基準内繰出)	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400
(うち基準外繰出)	0	0	0	0	0
その他営業外収益	35,350	35,348	35,348	35,348	35,348
収入計	1,330,605	1,323,447	1,300,345	1,285,130	1,272,306
人件費	195,190	186,457	171,501	168,822	165,130
物件費	556,575	582,643	573,563	569,317	570,320
(うち受託工事費)	63,478	63,821	64,008	64,214	64,405
減価償却費	423,059	436,218	452,375	480,707	486,294
資産減耗費	13,436	13,436	13,436	13,436	13,436
営業外費用等	177,181	169,581	155,352	152,922	148,293
支出計	1,365,441	1,388,335	1,366,227	1,385,204	1,383,473
損益	△34,837	△64,890	△65,884	△100,074	△111,167

##### 資本的收入及び支出

(税込 単位：千円)

企業債	271,900	570,200	476,000	340,000	622,500
他会計負担金等	246,428	295,216	295,216	295,216	295,216
他会計借入金等	0	0	0	0	0
国庫補助金	0	0	0	0	0
県補助金	0	0	0	0	0
収入計	518,328	865,416	771,216	635,216	917,716
建設改良費	582,988	784,889	890,471	704,136	1,160,401
企業債償還金	452,379	650,900	381,460	390,511	397,019
支出計	1,035,367	1,435,789	1,271,931	1,094,647	1,557,420
年度末見込現金	1,000,770	815,161	714,373	649,011	397,870

##### ② 企業債残高

(単位：千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総額	6,595,389	6,464,690	6,409,231	6,258,720	6,334,202

## (2) 中期指針

(単位：千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
経常収支比率	97.4%	95.3%	95.2%	92.8%	92.0%
不良債務比率	—	—	—	—	—
累積欠損金比率	123.3%	129.3%	137.3%	147.5%	158.5%
繰入金比率	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%
職員1人あたり営業収益	45,883	52,938	59,107	61,197	60,586

## (3) 定員管理に関する計画

(単位：人)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
高砂市定員適正化計画	37	37	36	36	36
水道事業会計	21	21	20	20	19
工業用水道事業会計	10	10	10	10	10
計	31	31	30	30	29

平成13年4月1日現在の総職員数	59人
平成18年4月1日現在の総職員数	52人
平成21年4月1日現在の総職員数	46人
平成23年4月1日現在の総職員数見込み	31人

## (4) 給与の適正化に関する計画

施策名	実施内容	予定年度
退職手当の支給率の見直し	兵庫県市町村職員退職手当組合によって見直される。	平成23年度～
特殊勤務手当の適正化	水質検査等水道業務手当・自動車運転手当・交代勤務手当・夜間勤務手当の廃止を含む手当の見直しを行い、経費の削減を図る。	平成23年度～
その他の手当の適正化	一般会計に合わせ見直していく。	平成23年度～
給与表の適正化	国の給与構造改革に順じて給料補償額の3パーセントカットを実施中	平成18年度～

## (5) 将来需要予測

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
給水人口(人)	100,400	100,200	99,900	99,700	99,400
年間総給水量(m <sup>3</sup> )	12,210,000	12,180,000	12,098,000	12,032,000	11,995,000
1日平均給水量(m <sup>3</sup> )	33,452	33,369	33,145	32,964	32,773

## (6) 主要施策

施 策 名		実 施 時 期	内 容
1	安心しておいしく飲める水道水の供給	平成 23 年～27 年	鉛製給水管の更新
2	いつでもどこでも安定的に水道水を供給	平成 23 年～27 年	調整池・送配水施設の計画的耐震化
3	持続可能な事業運営基盤の強化	平成 23 年～27 年	老朽施設及び老朽管の計画的更新 窓口業務、米田水源地運転監視業務等の業務委託 職員数の適正化 広報・公聴活動の推進
4	環境保全への貢献	平成 23 年	配水ポンプ更新時のインバータ化

## (7) 設備投資計画

(単位：千円)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
取 水 施 設	0	0	0	0	35,000
浄 水 施 設	62,000	55,000	350,000	45,000	175,000
配 水 施 設	100,000	123,000	57,000	180,000	0
送 配 水 管	342,000	507,000	395,000	405,000	885,000

## 4 経営基盤強化への取組

## (1) 経営改革への取組

	概 要	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
P F I 事業の活用	ない	×	×	×	×	×
資産の有効利用対策	ない	×	×	×	×	×
民間委託の導入	料金業務 米田水源地 監視運転業務	委託開始	委託継続	委託継続	委託継続	委託継続
事業譲渡	ない	×	×	×	×	×
指定管理者制度の導入	ない	×	×	×	×	×

(2) 人材育成への取組

<p>・職員研修の実施</p> <p>原則として、高砂市の人材育成基本方針に従って水道事業所職員の人材育成を図っている。</p> <p>水道事業に関する専門的な研修は、(社)日本水道協会が主催する研修への参加や職場でのOJTの他に、一部の施設管理や消費税・電気・危険物等の特殊な分野については必要に応じて受講をさせている。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5 経費削減等の取組による効果額

(単位：千円)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
収入	未収金の徴収対策	7,700	8,800	11,000	11,000	11,000
	料金の見直し	0	0	0	0	0
	未利用財産の売り払い等	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
支出	人件費削減 職員削減	84,640	87,060	101,260	103,680	110,620
	給与費等削減	1,922	1,922	1,922	1,922	1,922
出	民間的経営手法の導入による事務事業費削減	△55,923	△63,359	△72,739	△72,739	△79,119
	公債費負担軽減対策による減	17,526	17,538	24,164	20,255	16,394
	その他	0	0	0	0	0
合計		55,865	51,961	65,607	64,118	60,817

6 環境保全への取組

<ul style="list-style-type: none"> <li>・原水水質検査の実施</li> <li>・脱水汚泥の除去</li> <li>・河川環境に影響を及ぼす河川工事の監視</li> </ul>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------

7 計画達成状況の公表

(1) 公表の時期

	公表時期
中間報告	平成26年7月
最終報告	平成28年7月

(2) 公表方法

- ・市のホームページ及び市広報誌で公表

(3) 計画達成状況の評価

毎年決算時に中期経営計画数値と決算数値を照合し経営努力評価を行う。